



「お墓きわめびとの会」のトップページ <https://ohakakiwame.jp/>



庵治産地にある「お墓きわめびとの会」ショールーム

第2弾!!
アナログから
WEBまで!

充実の販促支援で石材店様の商売繁盛を応援!!
「お墓きわめびとの会」 「バックオフィス」 「プロジェクトチーム」が注目

日本石材センター(株)(本社 東大阪市)

日本石材センター(株)(藤井雅文社長)の「アナログからWEBまで!」の取り組み第二弾として、今回は同社が運営する「お墓きわめびとの会」と、同社の「バックオフィス」「プロジェクトチーム」について紹介したい。

「お墓きわめびとの会」サイト
総訪問者数は約三十五万人

「お墓きわめびとの会」は、日本の伝統である「お墓文化の継承」を目指して活動する会で、二〇一七年六月にショールーム(香川県高松市)とウェブサイトをオープン。これまでに、お墓参りの啓蒙ポスターの製作や新聞広告、全国主要都市圏における主要駅でのデジタルサイネージCM放映なども行なってきた。

「お墓きわめびとの会」のウェブサイトにお

「お墓きわめびとの会」2021 年度実績

- 総訪問者数：約 35 万人
(お盆・お彼岸月 = 6.6 万人)
- 総 PV (閲覧) 数：約 45.7 万回 PV
(お盆・お彼岸月 = 8.2PV)
- 成約数：約 100 件
(総送客数：約 3500 件、会員石材店数：100 社)

【石材店様での成約事例紹介 (一部)】

- 北海道：親を亡くしたばかり。雪解けを待つて早めに供養してあげたい。
→ 新規建墓
- 宮 城：後継の心配があるので、今注目の樹木葬タイプのお墓が欲しい。
→ 樹木葬契約多数
- 富 山：四十九日までに決めてしまいたい。
→ 新規建墓
- 石 川：お墓のお引越しをしたい。
→ 移設 + 手直し
- 福 井：墓地はあるので見積が欲しい。
→ 新規建墓
- 滋賀・京都・奈良
：後継の心配があるので、永代供養タイプのお墓が欲しい。
→ 永代供養付小型墓石
- 大 阪：広島県にあるお墓を墓じまいして、自宅近隣に新しくお墓を建てたい。
→ 墓じまい + 建墓
- 兵 庫：兵庫の墓地を移設したい。
→ 撤去 + 輸送
- 岡 山：ホームページに載っているものと同じようなかわいい灯籠が欲しい。
→ 高額の灯籠販売に
- 広 島：予算は少ないけれど今ある山の中のお墓を撤去して、できる限り立派なお墓を建ててあげたい。
→ 墓じまい + 建墓



お墓きわめびとの会
のご案内

\ 実質 1 万円以下 / 有料会員サービス

ご入金メリット	会員メニュー
<ol style="list-style-type: none"> 年会費(5万円以上)のお得なサービス!! 貴店の宣伝・ご成約をサポートする制度があります。 お店のPRに役立つ各種ツールをご用意しております。 	<ol style="list-style-type: none"> 会員登録決定後5万円以内の発行 お墓の撤去・お墓石の売却 消費者へのご説明・PRをサポートする各種ツール 3つの入口から検索結果を絞り込む 会員登録決定後のPRに活用できる各種ツール

<https://japan-stone-center.jp/ohakakiwame/index.html>

ける昨年度一年間の総訪問者数は約三十五万人、総PV(閲覧)は約四五万七〇〇回を記録しました。同サイトでは現在、会員石材店様のご紹介、墓地・永代供養情報などの無料掲載もしており、ご好評いただいております」

同会の担当者はそう話す。会員石材店への送客も行なっており、昨年度は一年間で約百件が成約に至ったという。

サイト内ではショールームに展示されている墓石などの写真掲載や、お墓づくりや終活に役立つ情報も動画で紹介する。また、お墓や終活

石材店への送客を強化中!

「当会のサイトにお問い合わせをいただいたお客様が、紹介先の会員石材店様の仕事を気に入ってください、さらに別のお客様をご紹介くださり成約に至ったという数珠つなぎの話も数例あります。また、お寺様に永代供養を希望

者数も順調に伸びているとのこと。

「当会に関するコラムは月に八本が新規に投稿され、サイト内のコンテンツは順次、充実度を増している。SEO対策も進み、サイトの訪問者数も順調に伸びているとのこと。」

「当会が新設したことで関係が深まり、お寺様から建墓のお客様をご紹介いただいたという事例もあります」

サイトをきっかけとしたお客様の問い合わせや相談も増えており、ネット集客はもはや欠かせないツールといえよう。「今後はお墓掃除やお墓参り代行などを入口にしたアプローチで、石材店様にリフォーム等につながるお仕事を紹介ができればいいかも検討していきたい」と担当者。同会への入会は随時募集中。詳細は、左記のURL、もしくはQRコードから。

◎ 本社貿易部

「中国をはじめ、海外の石材製品の調達業務で石材店様をサポートしています。全国の石材店様から日々いただく注文に対し、ご納得いただける商品を納品するため、一つひとつのご注文の細かな要望まで営業員と共有、管理しています」

同社の貿易部は中国語が堪能なメンバーで構成されており、現地の情報にも精通している。「品質・納期・価格はもちろんのこと、お客様の細かなニーズまで工場と共有しながら、生産・出荷管理を行なっています。石材店様が現地を訪問された際に、アテンドでお会いしたことのあるメンバーもたくさんいます」とのこと。

インドやヨーロッパ方面からの商品調達は、英語が堪能なメンバーが担当。現地を訪問し、指導や検品に当たっているという。また、日本産原石やインド、ヨーロッパ、アフリカ産原石の中国工場への販売も担当し、当社の豊富なラインナップを陰で支えている。

◎ 中国廈門事務所・検品部

廈門・崇武・南安に事務所を構え、福建省各地区の石材工場の指導、検品を担当。廈門事務所の庄所長は「10名の社員が在籍し、全員が社歴15年以上です。質、量ともに墓石業界随一の精鋭たちです」と話す。

そして藤井社長はこう話す。

「固定費削減のために、多くの同業他社が検品体制を縮小していますが、当社にその考えはありません。日本到着後の品質管理も大切ですが、現地での品質管理はそれ以上に重要です。厳しい状況が続く日中石材業界において、この先もパートナーシップを維持していくためには、持続可能な取引を行なうことが大切です。日中双方にとって負担の少ないポジションで品質管理を突き詰めていくことが、日本の墓石業界にとっても、また中国の墓石業界にとっても大切なことだと考えています」



組む「プロジェクトチーム」を始動。コロナ禍以前は、各営業所の縦軸で地域のさまざまな課題に密着して対応してきたが、このプロジェクトチームの結成により、同社の強みである北海道から九州までの全国各地の情報と知恵が集まり、全社的な営業の課題解決を図っているのだ。



「空き墓所活用商品開発」プロジェクトチームが製作した、樹木葬や集合墓、納骨堂関連商品などを集めたカタログ

「バックオフィス」と「プロジェクトチーム」で、取り引き先石材店を盛り立て、営業の課題を解決

営業など、お客様と直接やり取りをする「フロントオフィス」に注目が集まりやすいが、営業を後方支援する「バックオフィス」の活躍も企業にとっては重要である。日本石材センターでも「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

「バックオフィス」の活躍が近年目立っており、具体的には、本社貿易部、中国廈門事務所・検品部、本社CAD設計部、廈門CAD設計部、本社企画デザイン部の仕事、取り引き先石材店を大いに盛り立てている。

◎ 本社企画デザイン部

「墓石や石材知識の豊富なデザイナー・オペレーターが、カタログやパンフレット、折り込みチラシの製作で石材店様をサポートしています。これまで創り出した汎用ツールは、全国の石材店様のご商談シーンで活用いただいております」

セミオーダー化したチラシやパンフレットの提供も行っており、「取引先石材店様から折込チラシや墓地販売用パンフ、墓石カタログなどの製作協力依頼もあります」とのこと。

同社企画デザイン部は、全国の石材店の販売・商談を縁の下から応援するツールを製作している。



◎ 本社 CAD 設計部・廈門 CAD 設計部

「本社 10 名、廈門事務所 10 名の合計 20 名と営業所在籍のオペレーターで構成しています。発注図面はもちろんのこと、カラー提案図なども提供しています。経験豊富なオペレーターで構成し、墓石製品だけでなく、建築石材の図面作成にも対応しています」

近年、石材店営業における「要（かなめ）」の一つともいえる設計サポートについて、「レスポンスの良さはもちろん、生産工場が理解しやすい図面や美しい提案図の提供にも力を注いでいます」と、同社の担当者は話すと、



「建築・環境石材販売推進」プロジェクトチームでは、石材店が設計事務所や建設会社、工務店などに建築石材商品を提案するカタログを製作

頁（裏表紙）をご覧ください

※本記事に関するお問い合わせ先は、本誌表 4

後の展開に注目だ。

そのほかにも様々なプロジェクトが進行しているといい、「バックオフィス」とともに、今後の展開に注目だ。

「商談に便利」と好評だ。

また、「建築・環境石材販売推進」プロジェクトチームでは、石材店が設計事務所や建設会社、工務店などに建築石材商品を提案するカタログを製作した。さまざまな建築石材工事に対応できる内容で、「商談に便利」と好評だ。

紹介する。

また、「建築・環境石材販売推進」プロジェクトチームでは、石材店が設計事務所や建設会社、工務店などに建築石材商品を提案するカタログを製作した。さまざまな建築石材工事に

対応できる内容で、「商談に便利」と好評だ。そのほかにも様々なプロジェクトが進行しているといい、「バックオフィス」とともに、今後の展開に注目だ。

また、「建築・環境石材販売推進」プロジェクトチームでは、石材店が設計事務所や建設会社、工務店などに建築石材商品を提案するカタログを製作した。さまざまな建築石材工事に

対応できる内容で、「商談に便利」と好評だ。そのほかにも様々なプロジェクトが進行しているといい、「バックオフィス」とともに、今後の展開に注目だ。